ものを燃やす働きのある気体

窒素・酸素・二酸化炭素のうち、ものを燃やす働きがあるのはどれだろう

くらべるもと：空気

（空気のままのびん）

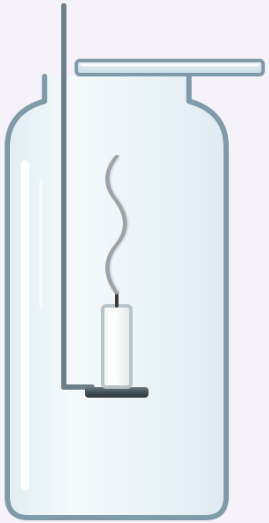


しばらく
おだやかに燃える

（空気の約5分の1は酸素）

窒素

を集めたびん



すぐに火が消える

✕ 燃やす働きは ない

酸素

を集めたびん

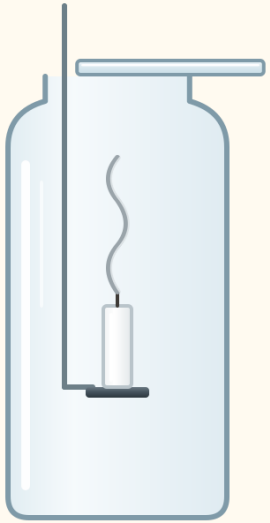


ほのおが大きく、明るく、
はげしく燃える

○ 燃やす働きが ある

二酸化炭素

を集めたびん



すぐに火が消える

✕ 燃やす働きは ない

まとめ

酸素には、ものを燃やす働きがある。

窒素や二酸化炭素には、ものを燃やす働きはない。
空気の中でものが燃えるのは、空気に酸素がふくまれているから。

! 安全のために

気体の準備は先生が行う。保護眼鏡をかける。
酸素の中では、はげしく燃える。
燃焼さじやびんは熱いので、すぐにさわらない。

※ 模式図。気体は先生がびんに集めておく。ほのおの大きさは比べるための例。完全な操作手順ではない。